

審判研修 道外派遣参加報告書

| | |
|---|---------------------------|
| 大会名 第65回関東大学女子バスケットボールリーグ戦 | 期間 平成27年 9月5日(土)～ 9月6日(日) |
| 開催地 つくば市 | 会場 筑波大学 |
| 参加者 鈴木 悟 | 所属地区名 札幌地区 |
| 実践実技1 | |
| 日付け 対戦カード 相手審判 ゲーム前のカンファレンス内容など | |
| 平成27年 9月5日 (土) | 対戦カード 女子2部 東京医療大学 vs 筑波大学 |
| 主審 ・ <u>副審</u> | 相手審判 竹澤 友美 氏 (埼玉県) |
| ゲーム前のカンファレンス内容 | |
| <ul style="list-style-type: none">・手の使い方を正しくさせたいという意識を持つこと。・エリアやラインの分担、エリア3のサイドラインやエリア6のエンドラインについては反対のレフェリーが判定した方がよい場合もあること。・ディフェンスの変化に対して確認。特にオールコートに変化したときに2人の距離が離れないように協力すること。・ベンチ管理についての役割分担 | |
| ゲーム後、講師(主任)からのアドバイス | |
| 清水 氏 | |
| <ul style="list-style-type: none">・エリア5につて1回ずつトレイルのみの判定があった。ファウルとして判定するものであったが、リードが責任エリアであるのでしっかりと判定してほしかった。・視野のないところからのスクリーンプレイについて1つ判定しなければならないものがあった。・軽い触れ合いについてファウルとするべきか、しないべきか考える必要がある。(ポストプレイ) | |
| 筑波大学のホームコートで地域の観客動員もかかっていた。選手紹介やハーフタイムなども演出があり大変盛り上がった状況での試合となりました。 試合も接戦で終始緊張感のある内容であった。終盤になり勝負所でオーバーエリアで判定することがあり、相手エリアの判定をする場面が出てしまった。 指摘のあった視野のないところ(後方)でのスクリーンプレイや体の寄せ方など判定が迷う場面が多くありましたが、1ゲームを通じて一貫性のある判定はできたのではないかと感じている。 | |
| 実践実技2 | |
| 日付け 対戦カード 相手審判 ゲーム前のカンファレンス内容など | |
| 平成27年年 9月6日 (日) | 対戦カード 女子1部 拓殖大学 vs 専修大学 |
| <u>主審</u> ・ 副審 | 相手審判 橋本 美保子 氏 (神奈川県) |
| ゲーム前のカンファレンス内容 | |
| <ul style="list-style-type: none">・拓殖大学の190cmの外国人プレイヤーに対してリードが常に判定をすること。・トレイルはリードのカバーをする動きに心がけること。・拓殖大学の強いディフェンスに対して基準作りを早い段階ですること。・役割分担・協力をしっかりしていくこと。・キープレイヤーの確認。 | |

ゲーム後、講師(主任)からのアドバイス

※クルーでミーティング

- ・ポストに対するリバウンドファウルがもう少し判定した方がよかった。特にゴール下で選手が密集して手を使っているか判定せず来場面が多々あったが、ファウルとして取り上げたもの以外にもあったのではないか。
- ・ローポストに入った後に逆サイドへ振られるケースで、トレイルのカバーが不十分であったのではないか。

ゲーム感想

このゲームも接戦で常に緊張感のある試合となりました。特に拓殖大学のポイントガードのディフェンスは激しく、ぎりぎりの手の使い方をしてくるので、しっかりと判定しなければならなかった。しかし、3番エリアで1対1があり逆サイドでフレアースクリーンなどがあると視野の取り方が難しく大変勉強になるゲームであった。

外国人選手に対して、専修大学が激しいボックスアウトでリバウンドにいくがもう少し整理した方がよかったかもしれない。終盤外国人選手が手を使い始めたが、もしかしたら、判定されていなかったことでそのようなプレイをさせてしまったのかもしれないと反省が残った。

まとめ

今回は関東女子1部リーグを担当させていただいた。2日目には主審をらせていただいてベンチの管理や相手審判との協力など適切にこなすことができたと感じている。特に新ルールについては大きなトラブルはなく、T. Oにも多少ミスはあったが、その都度対応することができた。北海道内の女子にはあまりないフィジカルの強さやスクリーンに対する見方など大変勉強になることが多くありました。

このような機会を与えてくださった、北海道バスケットボール協会ならびに札幌地区の皆様には感謝いたします。ありがとうございました。